



わがチラ裏ブログより転載

<https://www.ma-2.com/blog1/>

ふちんかん

この連載 6 3 回目

フォーカード 202410

ほぼ毎日飲んでいるハイボールの素であるウイスキー。
4リットルペットボトルを4本まとめて購入してみた。
たぶん1年近く持つはず…

並べてみるとキングのフォーカード完成だ。

この御神体から、トリスの小瓶に移し替えて
利用している。



秋の甘み 202411

ようやく涼しくなってきたなと思ったら、もう冬の寒さである。
今年は秋が短かったなあ。

そんな中でも旬を迎えた食物は季節を感じさせてくれる。
今回記すのはサツマイモと柿についてである。

サツマイモは色々品種があって迷うが、この記事を書くに当たり調べたところ、
味と食感という2つのベクトルがあることが分かった。

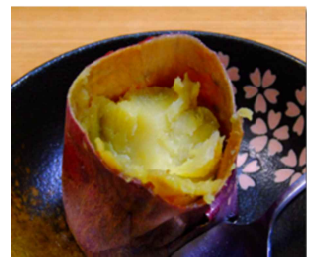
甘い<>あっさり、ねっとり<>ホクホクの2つある。

しかしながらそれをチャートにすると甘い・ねっとり・あっさり・ホクホクという
2象限にほぼ比例状に品種が並ぶことが分かった。

ふだん良く購入するシルクスweetや紅はるか、ともに甘い・ねっとり系であった。

調理はコンベクショントースターに放り込むだけである。
大きさによるが40～50分加熱すると、ねっとり甘い焼き
芋ができあがる。

食べたいサイズに切って、スプーンで内側をくりぬくように
食べる。皮は固くなっているので、ほぼほぼきれいに食べること
ができる。





柿は好きなのであるが、皮を上手にむけないので敬遠していた。しかし最近は安いスーパーで投げ売りされている「熟れすぎて売れ残っている」商品を買ってくるようになった。



ずばり皮は剥かない。包丁で十字に切り開き、これまたスプーンですくって食べる。

とろっとろの完熟なので砂糖より甘い。今の砂糖が使われるお菓子が広く流通する江戸時代より前には、今の果物を菓子と呼んでいたようだ。

古来から日本にあったであろう柿は伝統的な菓子だったのだろう。

バスの旅13_長岡京近辺へ

長岡京市を中心に阪急バスの路線網がある。まったく乗ったことがないエリアでけっこう路線数があるので、8月に2回、11月に1回と計3回に分けて乗りに行った。

では、ひたすらバスに乗り続ける旅の始まりである。

路線図を見ると、併走する阪急とJRの各駅を丁寧にまわっていくようだ。

また一番下の新山崎橋停留所だけは、直通するバスはなく、路線番号が両側できれいに分かれている。

一日目

第1便 阪急水無瀬駅 08:10発、JR島本駅経由 若山台センター行き 完乗

スタートは路線図の左下にある阪急水無瀬駅である。前述の新山崎橋で路線が切れるので、まずは左端を制覇することに。



阪急水無瀬駅 上の高架は新幹線



阪急水無瀬駅 第1便



若山台センター 第2便

続きは [その1](#) [その2](#) [その3](#)

第6 3回おわり